



華となれ!

宮城県仙台二華中学校
学校だより 第12号
【発行日】平成28年6月17日
【連絡先】022-296-8104
【文責】副校長 中澤宏一

【校訓】 『進取創造』『至誠貢献』

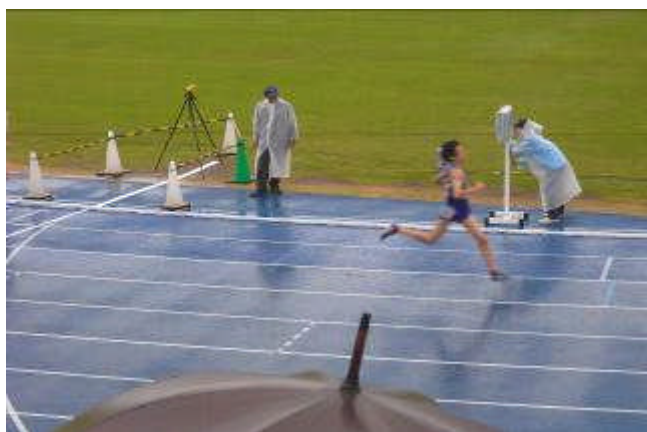
【教育方針】 豊かな心と高い知性を持ち、進取の気風と創造性にあふれ、社会のリーダーとして、わが国や世界の発展に貢献できる人間を育成する。

「 仙台市中学校総合体育大会 仙台二華 大健闘 」

前号に引き続き11日(土)～13日(月)を主な日程にして行われた仙台市中学校総合体育大会での我が仙台二華中学校の健闘ぶりを報告します。本号では、屋外競技と市中総体報告会の様子を中心に紹介します。私は今回行われた全会場をまわり応援する機会に恵まれました。そして、県大会出場を決めた瞬間や陸上競技の3000メートルで大会新記録でゴールする瞬間を目の当たりにすることができました。ゴールの瞬間には、仙台市陸上競技場が大きくどよめいたことを覚えています。

また、利府で行われたサッカー競技では、後半に入り0-2とリードされた状況から、ピッチに出ている選手とベンチが一体になり同点に追いつく粘りを見せたり、大雨で大会が一日延期になった難しいコンディションの中、個人戦で堂々3位に入賞し県大会への出場権を得たソフトテニス部の選手の奮闘とそれを全力で応援する部員の姿に大きな感動を覚えました。

そして何よりも嬉しかったのは、会場で顔を合わせた他校の先生方から「今年の二華はちょっと違うね。食欲に結果を求めているように感じる。」との言葉をいただいたことでした。もちろん今までも、そのような気持ちで戦ってきていましたが、それが表に出せるようになったことは大きな収穫だと思っています。この姿や勢いを今後の学校づくりに生かしていきたいと思っています。



(大会新記録のゴール)



(仲間の健闘を祈りのぼりを設置)



(得点を決め喜び合うペア)



(仲間に声援を送るソフトテニス部員)



(VS南小泉中学校の1コマ)



(コーナーキックからゴールをねらう)

○ 仙台市中総体報告会

15日(水)7校時に行われた市中総体報告会。生徒を代表して参加した部活動の健闘をたたえた代表生徒の発表を紹介します。

「運動部の皆さん、市中総体おつかれさまでした。自分が想像していた以上に皆さんが活躍し、学校全体が驚きと喜びにあふれています。今年は最終日まで勝ち残っている部が多く、教室にいい意味での空席が目立ちました。(中略)皆さんは誰かに見られているといったことに関係なく「勝ちたい」「うまくなりたい」という一心で、練習のために朝早く登校をし、下校時間ぎりぎりまで練習を積み重ね汗を流す姿を僕は見えてきました。そして中総体が終わった今、どの部活からも「もっと練習しておけばよかった」という声が聞こえてきません。今回の中総体には全員が、努力を積み重ねた状態で臨むことができたのではないかと思います。(中略)3年生は中総体をもって部活を引退し、今度は1・2年生が主役となります。これまで目に焼き付けてきた3年生の努力の姿勢を受け継いで二華中生の良さを発揮できるようにこれからも頑張ってください。結果にかかわらず、これまで頑張ってきた運動部の皆さんに大きな尊敬の気持ちを送りつつ、健闘をたたえさせていただきます。本当にお疲れ様でした。」



(入賞し表彰を受ける面々)



(運動部の検討をたたえる代表生徒)